

## 住空間に銅器や漆器展示

**高岡** 高岡銅器や漆器を展示する「高岡・縁（えん）と縁（ゆかり）展」が、高岡市佐野のミヤワキホーム（宮脇悦夫社長）本社隣の「高岡の家 紅葉（もみじ）」で開かれている＝写真。29日まで。

高岡の伝統技術を取り入れた生活をより身近に感じてもらおうと、同社が住空間を利用して展示した。小泉製作所、高岡漆器、高田製作所、タカタレムノス、能作、四津川製作所の市内6社が協力し、計100点以上を和室やリビングなどに並べた。



高岡銅器は香炉や花器、スズ製のビアカップ、キノコをモチーフにした呼び鈴など多彩な品をそろえた。高岡漆器は螺鈿（らでん）細工を施したブローチやバッジ、スマホケースなどを展示。イヌやケーキなどかわいらしい絵柄の丸盆もあり、現代の生活にマッチした味わい深い作品が並ぶ。